

市報 2023 5.10 ひたちなか

No.682

- 2 いいとこ発信隊3期生募集
- 3 ひたちなかライフをサポートします
- 4 「水道水 安心・安全 これからも」
- 5 消防団員の異動 ほか
- 6-7 健康診断・検診のおしらせ
- 8 成人の集い実行委員募集 ほか
- 9 自動車税・軽自動車税の納期限 ほか
- 10-11 暮らしの情報
- 12 海浜鉄道開業15周年記念祭 ほか

発行 ひたちなか市広報広聴課 ☎029(273)0111
編集 〒312-8501 ひたちなか市東石川2丁目10番1号



ひたちなか市いいとこ発信隊2期生の「#みー」さん。市内の飲食店やイベントなどを取材して、インスタグラムで発信しています。(2面に関連記事 撮影協力/ライブラリーカフェ然々)



いいとこ発信隊 3期生大募集



おいしいお店、まちの風景、地元のまつり、子どもたちの笑顔…。あなたの感じるひたちなか市の魅力を発掘・編集して、市内外にひたちなか市ラブ♥な気持ちを拡散する、ひたちなか市「いいとこ発信隊」の隊員3期生を募集します。

プロのライターやカメラマンの講座を受講しながら、市公式Instagram「Love&Peace Hitachinaka Life」で情報を発信。あなたのリアルな声が共感を生み、ひたちなか市のファンを増やします。楽しみながら、ひたちなかの魅力を見つけて発信したい皆さんの応募をお待ちしています！



講座スケジュール

10月1日の投稿スタートまでに4回の講座を受講して、情報発信方法を学びます。 ※講座日程は変更となる可能性があります

Lesson 1	7/15(土)	グループワーク	市の魅力を共有しよう
Lesson 2	7/29(土)	文章講座 講師	あなたのコトバがささる コピーライター/プランナー 前田 めぐるさん
Lesson 3	8/12(土)	写真講座 講師	スマホで撮る「エモ写真」 フォトグラファー 大崎 聡さん
Lesson 4	9/23(土)	グループワーク	投稿のルールを確認

★4回共通
時間 午前10時～正午
場所 市役所ほか(写真講座は市内飲食店で撮影実習を予定)
費用 無料

対象 Instagramのアカウントを持つ、ひたちなか市が好きな18～49歳
定員 10人程度 ※応募多数の場合は選考または抽選
託児 あり(6カ月～未就学児、要申込)
注記 活動に対する謝礼はありません。任期は1年です。
申込 6月7日(金)(必着)までに、Webからの申請または市HPからダウンロードした申請書に必要事項を記入して企画調整課へ提出



▲申込はこちら

#ひたちなかのいいとこ
インスタフォトコン 開催中

募集期間 9月30日(土)まで

応募方法など詳しくは、市公式Instagramまたは市HPをチェック！

いいとこ発信隊
写真展 を開催します

日時 5月20日(土)、21日(日)
 午前10時～午後8時
場所 ファッションクルーズ

当日は隊員が登場！
 お楽しみ抽選会も予定しています。

いいとこ発信隊に応募したきっかけは？
みー 当時東京で学生だった私は、コロナ禍で地元に戻ることが難しい状況でした。そんな時、市の特産物を送ってくれる「学生エール便」に助けられました。いつか地元ひたちなか市に恩返しができたらという想いがある中、発信隊を知り面白そうだったので応募しました。

ゆうすけ 地元であるひたちなか市で写真を撮りたいという想いがあり発信隊のことは1期生の頃から知っていました。仕事の都合で難しいかと思っていたところ、知り合いからの勧めもあって2期生応募を決めました。
mochi 私は水戸市出身なのですが、知り合いから発信隊を教えてもらい、Instagramを見る中で、自分の「好き」を発信する活動に魅力を感じ、私も伝えたいと思うようになりました。不安もありましたが、活動前の講座に後押しされ、楽しく活動できています。



いいとこ発信隊 2期生インタビュー

活動の中で感じたことややって良かったことは？
みー ひたちなか市で生まれ育っても、知らないことがまだまだあると感じました。地元の方の話や、他の隊員の投稿から新しい発見がたくさんあり、とても新鮮でした。
ゆうすけ 仕事をしながらでも自分の空き時間で活動できるのが、発信隊の良いところです。休日には「ネタ探し」の気持ちで出かけることが増え、発信隊という意識がなければ行かないようなところにも足を運ぶようになり視野が広がったと感じます。
mochi たくさんの人やイベントに関わるうちに、市内だけでなく、茨城県への興味関心が高まりました。また、発信隊だからこそできる取材を通して、普段表には出ない「ひと」を知ることができたことがとても良かったです。

今後、期待することややってみたいことは？
みー 写真展やフォトコンなどのイベントを通じて、発信隊の活動をもっと多くの人に知ってもらえるよう頑張りたいです。
ゆうすけ ひたちなかの旬をどんどん発信していきたいです。また、気になって行ってみたと思います。
mochi 他の隊員と協力して、ひたちなか市の魅力

活動の様子は、市公式Instagram「@loveandpeace_hitachinaka_life」をご覧ください



力をより多くの人に届けられるよう、工夫をして投稿していきたいです。

3期生への応募を考えている方へのメッセージ
みー さまざまな職業・年齢の仲間や、市役所との関わりが新鮮で、毎月のミーティングがとても楽しいです。私のように、しばらくひたちなか市から離れていたけど地元が好きだという方も、ぜひぜひご応募お待ちしております！
ゆうすけ 活動を通してひたちなか市をもっと好きになれると思います。家でも職場でもない「第3の居場所」作りとしても最適な場だと思えますので、ぜひ挑戦してみてください！市を盛り上げていきましょう！
mochi 「市に魅力を感じている」「モノ・コトの魅力が伝えたい」という気持ちがあれば、私のように市外在住でも活動できます。やりがいがあったとしても楽しい活動ですので、ぜひチャレンジしてみてください！

移住・定住を応援 「ひたちなかライフ」 をサポート



▲詳しくはこちら
(市HP)

新婚生活にかかる費用を補助

ページID 1009418

対象者 令和5年3月1日～令和6年3月31日に婚姻届を提出した新婚世帯のうち、前年度の夫婦の合計所得(500万円未満)や夫婦双方の年齢(39歳以下)など一定要件を満たした世帯

補助対象 住宅の購入、住宅のリフォーム、住宅賃借(賃料1月分・敷金・礼金・仲介手数料等)、引っ越し業者または運送業者へ支払った費用

補助金額 補助対象費用の合計額で30万円を上限

申請期限 令和6年3月31日まで



東京圏からの移住者に支援金を支給

ページID 1009429

対象者 次の①～③の全ての要件を満たす方

①移住等(移住元や移住先)に関する要件

- ・転入前に東京圏に在住または東京23区内への通勤をしていた
- ・令和3年4月1日以降に転入
- ・5年以上継続して在住する意思を有している など

②就職・起業等に関する要件

- ・テレワークの実施や関係人口として移住
- ・都道府県がマッチング支援事業の対象とした企業等に就職
- ・起業により移住 など

③世帯に関する要件

- ・移住元において同一世帯に属している
- ・申請日は転入日から3か月以上1年以内である など

※令和5年3月1日以降に転入した場合、転入前の事前申請が必要

交付金額 ▼単身 60万円
▼世帯(世帯員2人以上) 100万円

※子育て世帯の場合、1人あたり100万円加算(令和5年4月1日以降に移住した方が対象)

子育て世代や三世同居等の住宅取得費用を補助

ページID 1001679

対象者

- 新たに住宅を取得する県外出身の子育て世帯(中学生以下の子がいる世帯)
- 市外から転入して三世同居・近居(同居以外で市内に居住)を始める世帯



助成金額

助成対象経費の2分の1の額、または下表に応じた助成金の上限額のいずれか低い額

助成対象者の種別	助成金の上限額	
	住宅の取得	増改築・リフォーム
子育て世帯	20万円	—
三世同居(近居)世帯	20万円(15万円)	15万円(10万円)
子育て世帯かつ三世同居世帯	25万円	—

助成対象費用

- 住宅取得に要する工事請負契約金額または売買契約金額
- 増改築・リフォームに要する総額20万円以上の工事費用

申請期限

▼子育て世帯、または子育て世帯かつ三世同居世帯

住宅の取得が完了した日から6か月以内

▼三世同居世帯・近居世帯

住宅取得等が完了した日から1年以内に三世同居・近居になった場合
⇒三世同居・近居になった日から6か月以内
三世同居・近居となった日から1年以内に住宅の取得が完了した場合
⇒住宅の取得等が完了した日から6か月以内

転入した子育て世帯へ海浜公園の入園券を配布

ページID 1001688

対象者 中学生以下の子が転入した時点において構成される子育て世帯

支給内容

- 海浜公園の入園券引換券7回分綴り(両親のみ)
 - スマイルあおぞらバスの無料乗車券
- ※いずれも有効期限は1年間

配布方法 市企画調整課より対象者へ郵送

※申請手続き不要



サポートを活用して移住しました

Iさん(東京都出身・写真右)ご家族
旦那さん(神奈川県出身)と、息子さん(中学
2年生・写真左)、愛犬のラビューと暮らす



都立田舎のライフスタイル

私たちは夫婦ともに東京圏の出身で、夫の転職がきっかけとなり、昨年ひたちなか市へ移住しました。当初は夫だけが単身赴任をする予定でしたが、私の仕事がコロナの影響によりオフィスから離れた場所での在宅勤務が認められたことや、何度かひたちなか市へ足を運んでいるうちに子どもが釣りやアウトドアを楽しんでいた姿を見て、思い切って移住することを決めました。引っ越し等の費用もありましたので、「移住支援金」の存在は大変助かりました。移住後には「子育て世代の住宅取得助成金」も活用させていただきました。実際に住み始めてみて感じたことは、とにかく「住みやすい」。東京のように飲食店がたくさんあり電車がすぐ来るとかではありませんが、買い物をする場所もいろいろありますし、海も山もあつて自然が豊富です。東京とは違った魅力を感じ、住んでみて改めていい場所だと思いました。

子どもも転校となったので、学校でも入り込んでいけるかちょっと心配ではありましたが、周りの子たちからも話しかけてくれたようで、受け入れてもらっていると感じています。企業城下町という成り立ちもあり、転勤で来る方が多いことから、親しく会話できるご近所さんがいながらも入り込みすぎるといことはなく、適度の距離感がある風土が移住者には嬉しいですね。

毎日東京に通勤だとすれば大変だと思いますが、週1回や月数回程度の通勤のためであればあまり不便は感じていません。なにより、生活にかかるコストがすごく抑えられつつも、都会の良さが享受できるという「いいとこどり」をしている気がします。

東京は、どんなサービスを受けられるかという感覚で場所を選んでいましたが、ひたちなか市では「自分たちで地域を育てていく」という感じが生きているので、私も関わっていききたいなと思っています。

水道水 安心・安全 これからも

—第65回水道週間スローガン—

水道の水をそのまま飲める国は、日本を含め世界でたったの11カ国。1887年、日本で初となる良質な水が飲める近代水道が、横浜で作られました。当時は外国との貿易が盛んになるとともに、コレラなどの水系感染症が蔓延し問題となっていました。それらの感染症を予防するために、安全で清潔な水が求められ、水道が普及することになりました。6月1日～7日は「第65回水道週間」。日常生活では当たり前に使っている水道水について、この機会に考えてみませんか？

今回は、「災害に強く、安全でおいしい水の安定供給」のために市が取り組む、新上坪浄水場の施設強靱化や、いざという時の応急給水体制についてご紹介します。

【問合せ】水道事業所総務課☎内線 15、業務課☎内線 22、工務課☎内線 31



施設の強靱化に取り組んでいます



水道事業所工務課
宮崎主任

令和4年3月、災害に強くおいしい水をつくる「新上坪浄水場」が完成しました。取水場から送られた水をろ過・消毒して、水道水として飲める水にする施設で、市内へ1日に供給する水の約7割をつくっています。今年度から、施設の見学を受け入れていますので、ぜひお越しください。また、安定的に水道水を供給するため、老朽化が進んだ管路を計画的に更新しています。



新上坪浄水場(市毛676-1)

断水に備え給水所を設置します

ページID 1010847

大地震などの災害が発生して家庭へ水道水を配水できなくなった場合、応急的に給水する体制の一つとして、断水した地域に応じて中学校区単位で給水所を開設します(最大9カ所)。

■ 市で開設する給水所

- ・勝田第一中学校 ・大島中学校
- ・勝田第二中学校 ・田彦中学校
- ・勝田第三中学校 ・那珂湊中学校
- ・佐野中学校 ・美乃浜学園
- ・阿字ヶ浦ふれあい交流館

■ 断水で給水所に行くときは

- ①ペットボトルなど水を入れる容器を持参してください
 - ②給水所への移動はできる限り徒歩をお願いします
- ※開設する給水所は、防災無線、市HP・市公式LINE等で確認してください



水道事業所業務課
石原主任

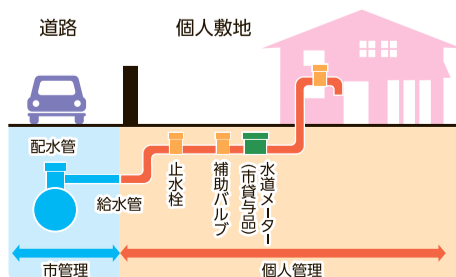
給水装置の適切な維持管理をお願いします

ページID 1011743



水道事業所総務課
辻川主任

給水管・止水栓・補助バルブなどの給水装置は個人の財産ですが、管理区分については道路等の公有地内(青色部分)が市、個人敷地となる私有地内(赤色部分)が個人の管理となります。給水装置の劣化が進むと、地震や凍結などで破損し漏水する可能性が高まるため、定期的にメータ指針や目視で水が漏れていないかの確認をお願いします。



自治会で協力して給水所を開設します


地域の自主防災会でも、断水の規模に応じて自治会館等に給水所を開設します。東日本大震災をきっかけに、水が止まると生活が困難になることを痛感し、給水には力を入れていこうと研修や防災訓練を行っています。「水が出るのは当たり前ではない」という思いで、水に関する知識をつけ、地域ぐるみで防災意識を高めていきたいです。



市毛南自治会
橋本自治会長

消防団の新しい分団長を紹介します

第1分団勝田駅前地区	黒沢 一生
第3分団田彦地区	堀川 智也
第5分団市毛地区	おおひら つか
第8分団金上地区	あわやま ひで
第9分団三反田地区	栗山 英樹
第10分団中根地区	菊池 政貴
第11分団部田野地区	やす ひろ
第12分団柳沢地区	栗橋 訓
第14分団海門町地区	かたおか たか
第23分団馬渡地区	とびた たつ
第30分団(女性消防団員)	飛田 達郎
	くろさわ 秀樹
	たむら 静子



**今、あなたの力が
必要です！**

地域を知るあなただからこそ
できることがたくさんあります。
自分が住んでいる地域のため、
消防団に入団してみませんか？

新しい消防分団車を配備

第10分団(中根地区)と第16分団(湊泉町地区)の消防分団車両が新しく配備されました。



【問合せ】生活安全課(消防団担当) ☎ 270-0025

笹野消防署に 「指揮統制車」を配備



指揮統制車は、火災現場等へ出動して情報収集や消火の作戦をたて、他の消防車や救助工作車等の隊員に指示する指揮隊長が乗車する車両です。パソコンモニターなどの装備を備え、悪天候でも車内で情報収集活動を行えます。

【問合せ】消防本部警防課 ☎ 282-2153

木造住宅の耐震診断・耐震改修 危険ブロック塀等の撤去に費用の一部を補助します

ページID 1004778

木造住宅の耐震診断・
耐震改修に補助

設計とセットで工事費に
最大 **100万円**

危険ブロック塀などの
撤去に補助

工事費に
最大 **15万円**

対象

- ①昭和56年5月31日以前に建築された、一戸建ての木造住宅(店舗、事務所などの兼用住宅で、住宅部分の床面積が全体の1/2以上のものを含む)
- ②在来軸組構法または枠組壁工法によって建築されたもの
- ③地上階数が2以下のもの

補助額または負担額(費用に係る消費税は対象外)

- 耐震診断士を市が派遣するにあたり、2,000円を自己負担
- 耐震改修の補強設計と工事を併せて行えば、工事費用のうち4/5を補助(最大100万円)

申請期間(平日のみ)

- 耐震診断 6月1日(金)～9月29日(金)
- 耐震改修設計・工事 5月15日(月)～10月31日(火)

★共通 **申請方法** 申請書類を建築指導課に持参。申請書類は5月15日(日)以降に建築指導課窓口で配布。市HPからもダウンロード可。
※申請に際して一定の基準があります。建築指導課の窓口で事前にご相談ください。

対象 ※①②の条件を全て満たす必要があります

- ①ブロック造、レンガ造、石造などの道路に面する塀
- ②塀の高さが道路面から60センチメートルを超えるもので60センチメートル以下にする工事

補助額(費用に係る消費税は対象外)

撤去に関する工事費用のうち2/3を補助(最大15万円)

申請期間(平日のみ)

5月15日(月)～11月30日(日)

昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震診断・耐震改修や、倒壊の恐れのある危険ブロック塀などの撤去に補助するにあたり、事前相談(平日のみ)を受け付けています。お気軽にご相談ください。



【問合せ】建築指導課 ☎ 内線 1351～4

水戸ホーリーホック

ひたちなか市の日

5/21(日) 15:00 KICK OFF vs. ロアッソ熊本



ケーズデンキスタジアム水戸

市内に在住・在学・在勤の方を対象に、一部座席を最大75%お得な特別優待価格でご案内します。ぜひスタジアムで水戸ホーリーホックを応援しましょう！



▲チケット購入サイト

ひたちなか市に在住・在学・在勤の方は
通常より最大75%お得

	一般当日価格	優待価格
メインサイド自由席	¥3,300	¥1,500
バックホーム自由席	¥2,800	¥1,000
ゴール裏自由席	¥2,000	¥500

「ひたちなか市PR大使」の二人に注目!!

水戸ホーリーホックでは、トップチーム所属選手をホームタウン15市町村それぞれに「ホームタウンPR大使」として任命しています。

2023シーズンのひたちなか市PR大使は、寺沼星文選手と梅田魁人選手のストライカーコンビです！




寺沼星文 梅田魁人

私たちが
ひたちなか市を
応援します！

ゴールを決めて「ひたちなか市PRパフォーマンズ」をするので、ぜひ観に来てください！

ぼくのゴールでチームを勝たせるので、みなさんぜひスタジアムにお越しください！

【問合せ】スポーツ振興課 ☎ 内線 2112



ヘルス・ケア・センターから健康診査・がん検診のお知らせ

市では、市民の皆さまの健康増進のため、健康診査や各種がん検診を実施しています。いつまでも健やかな暮らしを続けるためにも、年に1度は健(検)診を受けましょう。

【問合せ】健康推進課(ヘルス・ケア・センター) ☎ 276-5222 FAX: 276-0209



健康診査・がん検診の受診券が1冊!

令和5年度 ひたちなか市健康応援ブック (健康診査・がん検診受診券)

1年間保管

今年度発行している受診券はこちら▼

種別	後期	肺がん	大腸がん	胃がん	子宮がん	乳がん	ヤング	骨粗しょう症
発行枚数	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000

受診する際にはこの「ひたちなか市健康応援ブック」を必ずお持ちください。
※受診券がないと、受診できません。大切に保管してください。

受診回数は年度内に1回

- ◆年度内に同一の健(検)診を2回以上受診した場合は、2回目以降の利用は全額自己負担となります。
- ◆集団健診と医療機関健診、市の補助による人間ドックは、年度内にいずれか1回の受診で済みます。

受診のながれ

- 1 受診券の受け取り P2
- 2 各種受診券 P3~6
- 3 胃がん検診の申し込み P7
- 4 健(検)診の日 P8,9
- 5 協力医療機関一覧 P10,11
- 6 元気アップポイント P11,12

ヘルス・ケア・センター
〒312-1414
TEL:029-276-5222
FAX:029-276-0209

令和5年度ひたちなか市健康応援ブック (健康診査・がん検診受診券) を郵送します

令和5年4月3日現在の、ひたちなか市国民健康保険および後期高齢者医療制度の加入状況、各種がん検診の登録状況に基づきお送りしています。これ以降に加入および登録をした方で以下の対象者に該当し、健康応援ブック(受診券)を希望する方は、ヘルス・ケア・センターまで問い合わせください。

特定健診 (自己負担金: 1,000円)

対象者 国民健康保険の被保険者で、40歳から74歳までの方(令和6年3月31日現在)
※年度末年齢75歳の方は、誕生日前日まで対象

後期高齢者健診 (自己負担金: 無料)

対象者 後期高齢者医療制度の被保険者の方(75歳以上の方および65歳以上75歳未満で一定の障害認定を受けた方: 令和6年3月31日現在)
※年度末年齢75歳の方は、誕生日から対象

※介護保険施設等へ入所している方、長期入院中の方、人間ドックの市への補助申請をしている方など、一部対象外となる場合もあります
受診方法は、個別健(検)診(医療機関)と集団/総合健(検)診の2通りあります。受診の際には、どちらも健康応援ブック(受診券)が必要になりますので、必ずお持ちください。

個別健(検)診(医療機関)

お近くの医療機関で受診することができます。詳しくは、健康応援ブック(受診券)をご確認ください。

集団/総合健(検)診は予約制です

●インターネット予約

健康応援ブックをお手元に用意して申し込みください。利用には事前登録(メールアドレス必須)が必要です。



▲予約はこちら
(https://kenko-link.org)

●インターネット以外の予約方法

【特定健康診査(市国保の方)】
【後期高齢者健康診査】

健康応援ブックの表紙の申込ハガキを切り取り、裏面に必要事項を記入し返送してください。同時に肺がん・大腸がん・前立腺がん・肝炎ウイルス検診を受診する場合、別途予約は不要です。 ※申込多数の場合抽選

対象	申込期限
7月~8月の健診日分	5/31 ☉必着
9月~1月の健診日分	7/31 ☉必着

【各種検診】「ヤング健診」
【特定健康診査(社会保険等の扶養の方)】

電話でヘルス・ケア・センターに申し込みください。

対象	予約開始日時
肺がん・前立腺がん検診、 肝炎ウイルス検診、ヤング健診	5/31 ☉ 9:00~
胃がん検診	6/2 ☉ 9:00~
乳がん検診、骨粗しょう症検診	6/14 ☉ 9:00~

同日に受診できる検診

令和5年度から、大腸がん検診も集団/総合健診と同時に容器の提出ができるようになりました!

健診と合わせて「肺・大腸・胃(総合健診のみ)・前立腺」がん検診、肝炎ウイルス検診を受診できますので、予約の際に申し込みください。
※集団健診および総合健診の日程は「健康応援ブック」または市HPをご覧ください

18歳~39歳の方へ

ヤング健診を受けましょう!

基本的な健康診査に加え保健師や管理栄養士に生活習慣や食事の相談ができます。若いうちから生活習慣を見直してみましょう。
個人負担金 1,800円

40歳以上の女性の方へ

骨粗しょう症検診のお知らせ

40歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳(令和6年3月31日現在)の女性の方は、今年度検診対象です。超音波による検査でかかとの骨量を測定します。

日程	会場	予約受付開始日
8/3 ☉、9/23 ☉	ヘルス・ケア・センター	インターネット
10/31 ☉	那珂湊保健相談センター	5/9 ☉
11/30 ☉、12/18 ☉	ヘルス・ケア・センター	9:00~
		電話予約
		6/14 ☉
		9:00~17:00

※全ての日程で乳がん(マンモグラフィ)検診と同日に実施しています。希望する方は受診券を確認し、合わせて申し込みください。

個人負担金 40~70歳の方、後期高齢者医療被保険者(3割):700円
後期高齢者医療被保険者(2割):400円
後期高齢者医療被保険者(1割):200円

各種がん検診・ヤング健診の受診は登録申請が必要です

ハガキ・FAX記入例

検(健)診登録申請書

- 郵便番号、住所
- 氏名、性別
- 生年月日
- 電話番号
- 希望検(健)診名

※胃がん検診の場合は集団か医療機関かを明記してください

まずは登録!



▲登録はこちら



ひたちなか市健康応援キャラクターけんしんくん

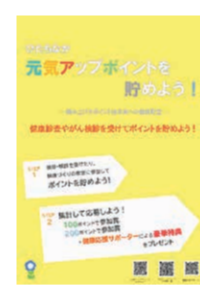
重複受診・無資格受診にご注意ください

- 健康診査および各種がん検診は、年度内に1回受診できます。年度内に2回受診した場合は、2回目が全額自己負担になります。
- 市の補助を受けて人間ドックを受診した場合は、同年度の特定健康診査・後期高齢者健康診査は受診できません。
- 75歳未満の方で、受診日に国保に加入していない場合も受診できません。重複して受診してしまった場合、また75歳未満で国保加入者でない方が受診してしまった場合は、健診費用を全額お支払いしていただきます。

元気アップポイント事業

ひたちなか元気アップポイントを貯めよう!

健康診査やがん検診、各種健康づくりに関する教室に参加するとポイントが貯まります。ポイントを貯めながら健康を維持しましょう!



対象者 ひたちなか市に住民登録のある方
令和6年3月31日時点で18歳以上の方

実施期間 令和5年4月1日~令和6年3月31日

カード配布場所 市役所、ヘルス・ケア・センター、那珂湊支所、那珂湊保健相談センター、市主催の各種健康診査会場、各コミセン、各図書館等



▲詳しくはこちら

ポイントの付与

- 市主催の各種健康診査・がん検診受診時
- 職場や個人、医療機関で健診・検診を受診した場合、受診券や領収書など証明になるものをヘルス・ケア・センターまたは那珂湊保健相談センターへお持ちください。

応募コース

- ▼100Pコース もれなく全員に参加賞
- ▼200Pコース もれなく参加賞と、健康づくりを応援する特典が抽選で当たるWチャンス!
- ※令和6年4月に抽選。当選の発表は発送をもってかえさせていただきます。

応募方法

必要事項を記入した元気アップポイントカードと、市内在住を証明するものを持参し、ヘルス・ケア・センターまたは那珂湊保健相談センターへお越しください。ご家族が応募することもできます。

応募締切

令和6年3月31日

骨髄ドナー登録にご協力ください

ページID 1005626

ドナー登録について

登録は最寄りの献血ルームで行っています。詳しくは献血ルーム ☎ 0120-310-399 または ☎ 029-224-9226 に問い合わせください。

白血病等で骨髄等の移植を必要とする患者さんを救うには、1人でも多くのドナー登録が不可欠です。適合するドナーの方を待つ患者さんにとって、あなたの登録が「いのち」をつなぐチャンスになるかもしれません。

■骨髄移植ドナー助成

- 対象 ○骨髄等を提供した日において、市内に住所を有する方
- 骨髄等の提供を完了し、日本骨髄バンクが発行する証明書の交付を受けた方
- 助成内容 基本額: 2万円(提供したすべての方に助成)
加算額: 企業または団体等のドナー休暇制度等の適用を受けない方に対し、通院入院した日数に応じて1日2万円を助成(7日を限度)
- 申請方法 骨髄等の提供が完了してから90日以内に、ヘルス・ケア・センターへ申請。
※申請書は市HPからダウンロード可

【問合せ】日本骨髄バンク ☎ 03-5280-1789

5月31日は世界禁煙デー「たばこではなく食べ物が必要」

ページID 1008581

健康的な食習慣への取り組み

- 1日3食食べましょう
- 主食・主菜・副菜を揃えましょう
- 減塩に取り組みましょう
- 砂糖の多い食事や間食を控えましょう
- 飽和脂肪酸の多い食事や間食を控えましょう

紛争や気候変動、COVID-19パンデミックの影響などにより世界的な食糧危機が起こり、食料の価格上昇は拡大しています。WHOは、たばこの栽培の代わりに、持続可能で栄養価の高い作物への栽培の変更を促しています。
5月31日~6月6日は禁煙週間です。皆さんも、禁煙だけでなく健康的な食習慣へと、生活習慣を変えていきましょう。

■禁煙に関する医療費の一部を助成

市では、禁煙外来に通院し禁煙に成功した方の医療費の一部を助成しています。挑戦したけれど禁煙できなかった方、一人で禁煙は難しい方など、医療機関に相談してみたいかがでしょうか。詳しくは市HPをご覧ください。



▲市HP

【問合せ】健康推進課(ヘルス・ケア・センター) ☎ 276-5222



募集 令和6年二十歳の集い 実行委員を募集します

ページID 1009444

今年度から、18歳(高校生を除く)から実行委員に参加可能になりました。思い出に残る式典の企画・運営に参加してみませんか。

■申込資格

- ①～③を全て満たす方
- ① 18歳～20歳の方(高校生を除く)
- ② 市内在住または市内に以前在住していた方
- ③ 9月から6回程度の会議に出席できる方(オンライン出席可能)



■二十歳の集い開催日

令和6年1月7日(予定)

■申込

8月31日(金)までに申込フォームまたは電話で
青少年課 ☎ 272-5883



募集 ファミリー・サポート・センター協力会員を募集します 地域の子育て&高齢者をサポート

ページID 1012520

日時	内容
6/2(金) 13:00～15:30	開講式・保育の心
6/9(金) 10:00～15:00	心の発達と保育者のかかわり
6/16(金) 10:00～16:30	身体の発達と病気・救急救命講習
6/23(金) 10:00～15:00	小児看護の基礎知識
6/30(金) 10:00～13:00	栄養と食生活
7/14(金)	高齢者との話しのコツについて・子どもの安全と事故
7/21(金) 10:00～15:00	安全に支援を行うために・児童虐待と社会的養護
7/28(金)	高齢者の緊急事態の対応 子どもの世話と遊び・閉講式

7/4(火)～7/27(水)のうち1時間程度の実習あり

場所 市総合福祉センター、ふあみりこ
対象 20歳以上の市民、受講後に協力会員として活動できる方
※協力会員の活動費は700円/時間
申込 5月26日(金)までに電話またはFAXで
市社会福祉協議会 274-5135、FAX: 275-0606

補助 合理的配慮推進事業補助金 誰もが利用しやすいお店づくりを支援

ページID 1002167

対象 市内で商店や飲食店など不特定多数の方が利用し、かつ障害のある方の利用が見込まれる事業を行う者。または市内で活動する地域団体。

補助対象	補助限度額(補助率1/2)
コミュニケーションツールの作成 コミュニケーションボード、点字メニューなど	3万円
合理的配慮推進物品の購入 筆談ボード、簡易スロープなど	10万円
合理的配慮推進工事の施工 手すり、段差解消工事、トイレ改修など	20万円

※購入等の前に申請が必要です。事前にご相談ください。

【問合せ】障害福祉課 ☎ 内線7211～4

案内 避難行動要支援者支援制度 いざというときの避難体制づくり

ページID 1004168

市では、自主防災会、民生委員・児童委員をはじめとする地域のご協力のもと、災害時に避難の支援を必要とする方に対して、安否確認やできる限りの避難誘導などの支援を行う「避難行動要支援者支援制度」に取り組んでいます。

- 登録対象者** 在宅で、体が不自由な方やひとり暮らしの高齢者等、災害時にご自身やご家族だけでは避難行動が困難であり、次の項目に該当する方
- ① 認知症や寝たきりなど、要介護3以上の認定を受けている方
 - ② 身体障害者手帳(1級または2級)の交付を受けている方
 - ③ 療育手帳(AまたはA)の交付を受けている方
 - ④ 精神障害者保健福祉手帳(1級または2級)の交付を受けている方
 - ⑤ 65歳以上のひとり暮らしで避難に困難がある方
 - ⑥ 上記に準ずる状況にあり、単独での避難が難しい方

■登録方法 避難行動要支援者調査票(台帳)の提出(郵送可)、または民生委員・児童委員による一人暮らし高齢者調査に回答 ※支援者にはできる限りの支援をお願いするものであり、支援が約束されるものではありません

【問合せ】生活安全課 ☎ 内線 3211、8

支援 いばらき身障者等用駐車場 利用証を交付しています

ページID 1004422

公共施設や商業施設などにある車いすマークの駐車場を、必要としている方が気兼ねなくお使いいただけるように、利用証をお渡ししています。対象要件や申請に必要な証明など詳しくは、問い合わせください。

■対象者

- 障害者手帳をお持ちの方(手帳の等級により交付されます)
- 高齢者の方(介護認定を受けた方で要介護度1以上の方)
- 難病患者の方
- 妊産婦の方(妊娠7カ月～産後6カ月の方)

■申請窓口

障害福祉課・那珂湊支所(保険福祉担当)

本当に必要とする方が利用できるようご理解とご協力をお願いします



【問合せ】障害福祉課 ☎ 内線 7211～4

案内 市役所の身障者等用駐車場に開放型車庫が設置されました

ページID 1011613

令和5年4月6日(金)、市建設業協同組合より、市役所の身障者等用駐車場の利便性向上に役立てて欲しいと、開放型車庫が寄贈されました。車は2台まで停めることができ、雨天時でも安心して乗り降りができるようになりました。



【問合せ】資産経営課 ☎ 内線 1222

1人で悩まずご相談ください 消費生活センターからの案内とお願い

消費生活センターは、お店と消費者との「契約」に関する相談窓口です。消費生活に関する相談への助言や情報提供を行っており、解決のお手伝いをしています。

■相談できる内容

- 契約に関するトラブル(ネット通販、電話勧誘や訪問販売のトラブルも含む)
- 商品に関するトラブル ※インターネット通販の場合、サイトの規約などに関する契約上のトラブルや、インターネット・携帯電話のトラブル、借金問題などの解決をお手伝いします(専門機関への案内も含む)

■相談日時・相談形態

⑨～⑫ 午前9時30分～正午、午後1時～4時30分

※面談の予約時間も同様

電話または来所して相談ができます。原則、1回の相談時間を30分としますが、事業者との交渉の手伝い(あっせん)や経緯を聞き取る場合もあるため、設定時間を超えることもあります。※あっせんやクーリングオフの対象となる場合、電話ではなくセンターへの来所をお願いする場合があります

【問合せ】消費生活センター ☎ 内線 3233

■相談の前に用意してほしいもの

- どの業者から、何をいくらで購入したかわかるもの(契約書・見積書・名刺など)
- 業者とやり取りをしたメール、電話でやり取りをした際のメモ
- 購入した商品、またはその写真

■相談する場合の注意事項

- 名前・住所・電話番号・年齢等をお聞きます
- あっせんを行う場合は、経緯文(トラブルに至った流れ)の作成やセンターへの来所をお願いすることがありますが、ご協力いただけない場合、あっせんをお断りすることがあります。
- センターは、相談者の代理人になれません。また、センターが事業者への指導や強制することはできません。
- 契約時の正確な状況把握や本人の意向確認のため、原則、契約者本人からの相談をお願いします。



案内 医療費通知を送付しています

市国民健康保険では、医療機関を受診した世帯全員の医療費の総額を記載した「医療費通知」を、世帯主の方宛てにお送りしています。令和5年度は、通知回数が年2回に変更となります。

通知発送日	令和5年5月8日	令和6年2月中旬
受診月	令和4年11～12月	令和5年1～10月

医療費控除の申告にも利用できます

確定申告で医療費控除の申告をする際に、医療費通知を添付することで「医療費控除の明細書」への記載を省略することができます。ただし、一部の受診内容が記載されないことや、医療費通知の金額が支払った金額と異なることがあるため、その場合はご自身で「医療費控除の明細書」に記載してください。医療費控除に関することは、税務署に問い合わせください。

※11～12月受診分は、ご自身で「医療費控除の明細書」に記載してください。
 ※マイナポータルから令和3年9月診療分以降の医療費通知情報の取得・確定申告書への自動入力ができるようになりました。

【問合せ】国保年金課☎内線 1181、7

案内 軽自動車税の納期限は5月31日(水)です

ページID 1004422

軽自動車税を口座振替で納める方へ

納税証明書(継続検査用)は、6月13日(金)発送予定です。また、軽自動車税納付確認システム(下記参照)運用開始に伴い、令和6年度以降は納税証明書の発送は行いません(二輪車は除く)。

令和5年1月から軽自動車税納付確認システム(軽JNKS)の運用が始まりました

軽JNKS運用開始により、継続検査窓口での納税証明書の提示が原則不要となりました(二輪車は除く)。ただし、次の場合には納税証明書が必要になる場合があるので、納付が確認できるものを持参し、証明申請窓口で申請してください。

- 納付直後で軽JNKSに納付状況が反映されていない場合
- 中古車の購入直後の場合 ○名義変更直後の場合
- 対象車両に過去の未納がある場合

証明申請窓口 市民税課、市民課、市毛・前渡・佐野窓口、那珂湊支所

納付窓口 収税課、那珂湊支所

【問合せ】市民税課☎内線 3126、7

案内 都市計画決定(変更)案に関する説明会を開催します

ページID 1012516

茨城県およびひたちなか市は、市内新光町の一部区域において都市計画の決定(変更)を行うため、都市計画案に関する説明会を開催します。

日時 5月19日(金) 午後7時～

5月20日(土) 午前10時～

詳しくはこちら▶



場所 ワークプラザ勝田(東石川1279)

内容 水戸・勝田都市計画決定案(変更)について

○県決定

- ・工業団地造成事業の決定(新光町99番、103番1、106番2)

○市決定

- ・用途地域の変更(新光町99番、103番1)
- ・ひたちなか地区南部地区 地区計画の変更(新光町99番、103番1)

【問合せ】県土地整備課☎ 301-2752(工業団地造成事業に関すること)
 市都市計画課☎内線 1361(用途地域、地区計画に関すること)

案内 ひとり暮らし高齢者調査を実施します

ページID 1011613

市では毎年、民生委員の協力により訪問調査を実施し「ひとり暮らし高齢者台帳」を整備しています。5月から12月末頃までの間、各地域の民生委員が皆さまのお宅を訪問し、必要な事項についてお話を伺いますので、ご協力をお願いします。なお、民生委員の調査を不要とする方は、民生委員にご連絡ください。

■対象者 今年度65歳以上になるひとり暮らし高齢者の方

■調査項目 電話番号、緊急連絡先、かかりつけ医、お体の状態など

「ひとり暮らし高齢者台帳」整備の目的

- ①緊急時において消防本部や医療機関、ご親族との迅速な連絡や必要な対応を図るため
- ②必要と判断した場合、地域包括支援センター等の訪問を通じて支援を行うため
- ③市が実施する高齢者向けの事業などをご案内するため

【問合せ】高齢福祉課☎内線 7231、2

案内 新型コロナワクチン 令和5年春開始接種情報

ページID 1011576

接種券発送予定(発送日時点65歳以上の方)

発送対象者	接種券発送予定日
前回接種がR4.12/15～R5.2/10の方	5/10(金)
前回接種がR5.2/11以降の方	3カ月経過後の水曜日に順次発送

※64歳以下の方は接種券発行申請が必要です。詳細は市HPをご確認ください。

使用ワクチンについて

本市の令和5年春開始接種では、ファイザー社製オミクロン株(BA.1またはBA.4-5)対応ワクチンを使用します。BA.1とBA.4-5は、いずれも従来の1価ワクチンを上回る効果と、今後の変異株にも有効である可能性が期待されています。対応するオミクロン株の種類に関わらず、その時点で接種可能なオミクロン株対応ワクチンの接種をお願いします。

【問合せ】健康推進課(ヘルス・ケア・センター)☎ 276-5222

募集 市営住宅入居者募集

5月 8月 11月 2月

ページID 1006347

	定期募集	随時募集
申込期間・選考方法	5/10(金)～24(金) ※申込多数の場合抽選	5/10(金)～先着順
申込条件	市内に住所または現在の勤務先があり、収入基準などに該当する方 ※過去に住所を有していた方も可。申し込みは1世帯1部屋。 複数の部屋を申し込むことはできません。また、定期募集と随時募集の両方に申し込むこともできません。	
申込場所	住宅課(市企業合同庁舎2階)	
抽選会・説明会	5/26(金) 14:00～ 市企業合同庁舎2階 住宅課	
入居日	R5.7/18(金)～8/1(金)	入居申込日から最短で1カ月後
注記	募集する住宅は、住宅課窓口で配布の「市営住宅入居申込みの案内」をご覧ください。市HPからもダウンロードできます。	
問合せ	住宅課☎内線 6212、3	

地域の相談パートナー 6月1日は「人権擁護委員の日」

■全国一斉特設人権相談

市人権擁護委員会では、特設人権相談を実施します。人権擁護委員が人権問題等の相談を受けます。お気軽にご来場ください。

日時 6月1日(金) 午後1時30分～3時

場所 那珂湊支所(和田町二丁目12番1号)

相談内容 差別、いじめ、虐待、DV、ご近所トラブル等の人権に関すること

法務省の人権擁護機関でも、相談を常時受け付けています。
 相談は無料です。一人で悩まず、ご相談ください。

○みんなの人権110番 ☎ 0570-003-110

○子どもの人権110番 ☎ 0120-007-110

○女性の人権ホットライン ☎ 0570-070-810

○インターネット人権相談 <https://www.jinken.go.jp/>

受付時間 ①～⑤ 午前8時30分～午後5時15分



■人権問題等でお困りの際は、お気軽にご相談ください

人権擁護委員は、市町村長の推薦を受けて法務大臣から委嘱された民間人です。市人権擁護委員会では、人権相談の受け付けのほか、市内小中学校での人権教室等の啓発活動を行っています。



市人権擁護委員(敬称略)

○武子 みち子(高場)

○吉江 俊子(堀口)

○打越 慎一(三反田)

○櫻井 理順(富士ノ上)

○高野 誠(中根)

○齋藤 美恵子(田彦)

○磯前 博巳(栄町)

○宇留野 騎一郎(津田)

○荒木 幹枝(三反田)

○大内 一幸(阿字ヶ浦町)

○長山 正宏(高野)

○山田 博(馬渡)

【問合せ】水戸地方法務局人権擁護課☎ 227-9919 地域福祉課☎内線 7203

案内

マイナンバーカードの
交付窓口を拡大しています

令和5年2月末までにマイナンバーカードを申請した方で、マイナンバーポイント第2弾の申し込みご希望の方は、5月30日まで交付窓口を拡大していますので、お早めにお受け取りください。カードの受取方法は、郵送された交付通知書をご確認ください。 問合せ 市民課 ☎内線 1176

予防接種の費用を一部助成します

■大人の風しん(女性) 予防接種

対象 ①～③すべてに該当する女性
①市に住民登録がある方 ②風しん抗体検査を実施した結果、予防接種が必要と診断され妊娠を希望する方 ③過去に同助成を受けたことがない方 ※妊娠中は接種不可。接種前1カ月と接種後2カ月は避妊が必要。 予診票交付場所 ヘルス・ケア・センター、那珂湊保健相談センター(予診票がない場合の接種は自費となります) 申請・接種期間 令和6年3月31日⑩まで ※助成額や必要書類等は、市HPをご覧ください

■高齢者肺炎球菌予防接種(定期)

対象 ①または②に該当する方
①今年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳を迎える方 ②60歳以上65歳未満で一定の障害を有する方(要申請) ※すでに23価肺炎球菌ワクチン接種を受けた方は対象外 接種期間 令和6年3月31日⑩まで 助成額 2,500円

■高齢者肺炎球菌予防接種(任意)

66歳以上で、定期接種対象者に該当しない方のうち、これまでに市の助成を受けたことがない方は、任意接種として市の助成を受けられます。詳しくは、問い合わせください。 ★共通 問合せ ヘルス・ケア・センター ☎ 276-5222 那珂湊保健相談センター ☎ 262-2161

道路の破損箇所はありませんか？
市公式LINEからも通報できます

道路の破損による事故を未然に防ぐため、穴ぼこ・段差など道路で損傷している箇所や危険な場所を見つけた時は、道路管理課へ連絡をお願いします。新たに市公式LINE「市民レポート機能」が追加されましたので、ぜひご利用ください。

問合せ 道路管理課 ☎内線 6111、2 市公式LINE ▶

有効期間が満了となる
量水器を交換します

期間 5月22日⑩～7月12日⑩
対象 使用年数が7年目から8年目の量水器。該当する家庭には、検針票と合わせて通知文で案内します。交換は不在時でも行います。 費用 無料 ※バルブ等の交換は自己負担 交換作業員 組合の腕章・胸章を着用した、市指定管工事業協同組合業者 問合せ 水道事業所業務課 ☎内線 22、23

環境美化運動を実施します

日程	実施地区(中学区)
5/28 ⑩ 荒天時 6/4 ⑩	勝田二中・佐野中・田彦中・那珂湊中・平磯中・阿字ヶ浦中学区
6/4 ⑩ 荒天時 6/11 ⑩	勝田一中・勝田三中・大島中学区

集合時間や集合場所は、各コミュニティ等で異なります。詳しくは、問い合わせください。 問合せ 廃棄物対策課 ☎内線 3324～6

リチウムイオン電池や
スプレー缶の処分にご注意

ページID 1011816

市内において、不燃ごみに混入していたリチウムイオン電池が発火する事案が発生しております。リチウムイオン電池や中身の入ったスプレー缶等を不燃ごみとして出すと火災の原因になり大変危険です。パン

フレットや市HPをご確認いただき、正しいごみの分別にご協力ください。 問合せ 廃棄物対策課 ☎内線 3324～6

農薬の使用基準を守りましょう

■農薬使用時の注意点

○農薬のラベルを確認し、適正な使用を徹底する ○住宅地付近や周辺の農地と隣接している場合は事前に周知し、健康被害の防止に努める ○散布場所に人が立ち入らないよう看板等で注意喚起する ○近くに学校や通学路がある場合、事前に周知し、登校時間を避けるなど散布時間に注意する ○風向きに注意し、強風時は散布を控える ○飛散が少ない粒剤、微粒剤等を使用する。液状で散布する際は飛散低減ノズルの使用に努め、ノズルの向きも注意する ○土壌くん蒸剤を使用する場合は被覆を徹底する ○誤飲防止のため、一般飲料の容器に農薬を入れないようにする ○使用した農薬、散布日、天候等を記録する 問合せ 農政課 ☎内線 1333

はかりの定期検査を実施します

取引または証明に使用するはかりは、2年に1回定期検査を受けなければなりません。最寄りの会場で必ず受検をお願いします。

日程	場所
6/13 ⑩、14 ⑩	馬渡集落センター
6/15 ⑩、16 ⑩	市文化会館展示室
6/19 ⑩、20 ⑩	阿字ヶ浦ふれあい交流館
6/21 ⑩、22 ⑩	漁村センター

時間 午前10時30分～正午、午後1時～3時 持ち物 手数料(1台520円～3,000円程度)、受検通知ハガキ、はかり(分銅、おもりも必ず持参) ※所在場所での検査を希望する場合は、県計量協会 ☎ 225-7973 または県計量検定所 ☎ 221-2763 に問い合わせください。 問合せ 商工振興課 ☎内線 1341、2

子育て

仕事と子育ての両立を目指す
就職応援セミナー(オンライン)

日時 7月6日⑩ 午前10時～11時30分 ※Zoom開催 定員 20人 費用 無料 申込 6月22日⑩までに、電話でハローワーク水戸マザーズコーナー ☎ 231-6221 (45#) ※窓口受付も可

子育てに関する相談・教室

■母子保健相談(要申込)

日程 6月21日⑩、29日⑩ 受付時間 午前9時30分～10時30分 内容 身体計測、保健・栄養・歯科相談 対象 生後3カ月～幼児 持ち物 母子健康手帳、タオル、オムツ ※電話相談は随時受付中

申込はこちら▶

■離乳食教室(要申込)

日程 6月12日⑩ 受付時間 ①午後1時30分～45分 ②午後2時30分～45分 内容 離乳食作りの講話・試食、希望者は栄養相談 対象 4～6カ月の乳児がいる保護者 定員 各10組 持ち物 母子健康手帳、バスタオル 申込はこちら▶

■プレパパ・プレママ教室(要申込)

日程 6月17日⑩ 受付時間 ①午前8時50分～9時 ②午前10時30分～40分 内容 出産・育児のDVD上映、お風呂の入れ方実習 対象 市内在住で妊娠中期以降の妊婦(同伴者1人) 定員 各10組 費用 無料 持ち物 母子健康手帳、筆記用具、飲み物、バスタオル、テキスト 申込開始 5月17日⑩正午～ 申込はこちら▶

★共通 場所 ヘルス・ケア・センター 申込 母子手帳アプリ「母子モ」をダウンロードして申し込み 問合せ 子ども未来課 ☎内線 7263～5

図書館インフォメーション 中央 ☎ 273-2247・那珂湊 ☎ 263-5499・佐野 ☎ 270-3811

3館共通 6月の休館日 5日⑩、12日⑩、19日⑩、22日⑩、26日⑩

	日時	内容	場所	定員	申込
中央	5/28 ⑩ ①11:00～ ②14:30～	こどもえいがかい 「ぼくは王さま しゃぼんだまとにちようび」	視聴覚室	各回20人	不要
	6/9 ⑩	おひざでだっこのおはなしかい (0～2歳児の親子向け)	おはなしのへや	8組	5/26 ⑩～
	6/10 ⑩	おはなしのポケット(幼児向け)		7組	不要
那珂湊	5/27 ⑩	みなとおはなし会(幼児向け)	視聴覚室	10組	不要
佐野	5/26 ⑩	おはなしのかい(幼児・小学生向け)	視聴覚室	10組	不要
	6/6 ⑩	おひざできくおはなしかい (0～2歳児の親子向け)	視聴覚室	10組	5/23 ⑩～

読み聞かせ講習会「やってみよう！赤ちゃんおはなし会」
赤ちゃんを対象とした、おはなし会のプログラムの組み立てや演技のコツなどを学びます。
日時：6/6 ⑩ 13:30～15:00 場所：視聴覚室 定員：先着40人
講師：いばらきおはなしの会 大畑美智子氏 申込：5/16 ⑩～

PICK UP 中央

「お得にお試しだけ」の
つもりが定期購入に！

消費者相談窓口から

【問合せ】消費生活センター ☎内線 3233

販売サイト等で通常価格より低価格で購入できることを広告する一方で、定期購入が条件で解約しようとしても連絡がつかないという相談が多く寄せられています。

■事例
「いつでも解約可能」という表示を見て、定期購入のダイエットサプリメントを注文したところ、初回のみで解約するには条件がついていた

■消費者へのアドバイス
○注文する前に販売サイトや「最終確認画面」の表示をよく確認する ○定期購入が条件になっている場合、継続期間や購入回数・支払総額等をしっかり確認する ○通信販売にクーリングオフ制度はないため、解約・返品の内容を確認する ○解約の際の連絡手段を確認する(解約手段が電話やメッセージアプリに限定されている場合は、電話が繋がらない、メッセージアプリの操作がうまくできないこともあります) ○利用規約の内容を確認する ○「最終確認画面」をスクリーンショットで保存する
▶不安になったとき、困ったときは消費生活センターまたは消費者ホットライン ☎ 188 にご相談ください。

募集

地域密着型サービス事業者(介護保険事業者)を募集

ページID 1009858

「ひたちなか しまわせプラン 21(第8期)」に基づき整備する地域密着型サービス事業者を募集します。詳しくは市HPをご覧ください。

募集する地域密着型サービス

①(介護予防)小規模多機能型居宅介護 ※看護小規模多機能型居宅介護を含む ②定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ③(介護予防)認知症対応型通所介護 申込・問合せ 6月1日(金)～7月31日(金)に介護保険課 ☎内線 7241

認知症サポーター養成講座(無料)

日時 6月9日(金) 午後6時30分～8時 ※対面(ふあみりこらぼ)とオンライン(ZOOM)の同時開催 定員 対面20人、オンライン15人 申込 6月2日(金)までに電子申請、または電話で高齢福祉課 ☎内線 7231～5



▲会場申込



▲オンライン申込

漁船に乗って漁を体験しませんか

ページID 10111771

日時 6月23日(金) 午後1時～4時 場所 那珂湊漁港 内容 船曳網漁 対象 18歳以上で、漁業に興味がある方 定員 3人 ※応募多数の場合は抽選 費用 無料 申込 5月31日(金)までに、参加申込書(市HPからダウンロード)に必要事項を記入し、メールまたはFAXで水産課(メール:suisan@city.hitachinaka.lg.jp FAX:263-7188) 問合せ 水産課 ☎内線 268

男女共同参画講座

強みを生かした仕事の始め方

日時 6月1日(金) 午前10時～正

午 場所 ふあみりこらぼ 講師 大人の女子校(株) 専属講師 河股麻美氏 対象 市内に居住、通勤、通学する方 定員 先着20人 託児 先着5人(無料、6カ月～未就学児、5月24日(金)までに要申込) 持ち物 筆記用具 申込 5月10日(金)～電子申請または女性生活課 ☎内線 3234 申込はこちら▶

ひたちなかテクノセンター 経営力向上セミナー

Access 基礎講座 5/23(金)、24(土) Access 応用講座 6/6(金)、7(土)

★共通 時間 午前10時～午後5時 場所 ひたちなかテクノセンター 定員 各先着5人 費用 受講料16,500円、テキスト代2,310円 申込 同センター研修グループ ☎264-2200

文化・教養

市民活動フォーラム 2023 コロナ後の市民活動のあり方

定年後あるいは子育て後の自分に与えられた時間に行う「地域参加」について学び合しましょう。

日時 6月27日(土) 午前10時～正午 場所 ワークプラザ勝田 内容 講演「“つながる”知恵“手渡す”知恵」、パネルディスカッション 講師 長谷川幸介氏 対象 市民活動に関心のある方 定員 先着100人 費用 無料 申込 6月16日(金)までに、電話で市民交流センター ひたちなか・ま ☎276-0101(休館)または市民活動課 ☎内線 3222

ひたちなか・ま講座

金魚モバイル教室

日時 6月10日(土)、7月29日(土)、8月5日(土) 午前10時30分～午後0時30分 定員 12人 費用 1,500円(全3回分) 持ち物 持ち帰り用袋

トールペイントで小物を作ろう

日時 6月10日(土)・24日(土)、7月8日(土)、8月19日(土)・26日(土) 午後1時30分～3時30分 定員 12人 費用 3,500円(全5回分) ★共通 場所・申込 市民交流センターひたちなか・ま ☎276-0101

こらぼDEまなぼ～学びのとびら～

ページID 1003784

理学療法士に学ぶ心と身体の健康学

日時 6月26日(日) 午後2時～3時30分 場所 ふあみりこらぼ 内容 自分自身のフレイルに気づき、予防の大切さを学ぶ 講師 所圭吾氏 定員 30人 ※応募多数の場合抽選(市内在住優先)。結果は6月12日(日)までにメールまたは返信はがきで通知。 費用 無料 申込 5月30日(金)(消印有効)までに、電子申請または往復はがき(1人1枚)に講座名・氏名(フリガナ)・年齢・性別・郵便番号・住所・電話番号(携帯・自宅)を記入して生涯学習課 ☎272-6301(〒312-0057 石川町11-1) 申込はこちら▶

ひたちなか寄席

「神田伯山」独演会

日時 7月29日(土) 午後2時～ 場所 文化会館 費用 全席指定大人3,800円 小中高生2,000円 ※未就学児入場不可、1人3枚まで 託児 あり(1週間前までに要予約) 申込 5月27日(土)午前10時～LINEお友達または電話で文化会館 ☎275-1122

ワンケースミュージアム 58

「縄文時代の貝輪」

日時 5月27日(土)～7月9日(日) 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 場所 市埋蔵文化財調査センター ※休館 費用 無料 問合せ 同センター内文化財調査事務所 ☎276-8311

スポーツ吹矢大島クラブ

日時 毎週金曜日(月4回) 午後1時30分～3時30分 費用 500円/月 入会金1,000円 定員 5人 場所・問合せ 大島コミセン ☎274-1226

スポーツ

2023プロ野球イースタン・リーグ公式戦 読売ジャイアンツVS.北海道日本ハムファイターズ

日時 7月1日(土) 午後1時(開場:午前11時) 場所 ひたちなか市民球場 チケット 内野指定席前売1,800円(当日2,300円)、外野自由席500円(当日のみ販売) ※全席中学生以下無料 販売 5月20日(土)午前10時～総合体育館窓口 ☎273-9370、またはチケットぴあ(Pコード591-450)、ローソンチケット(Lコード35607)

あそびバ! 2023in ひたちなか

日時 6月25日(日) ▼第1部 午前9時～11時30分 ▼第2部 午後1時～3時30分 場所 総合体育館 内容 幼少年期に必要な動作や技能を、親子でのボールあそびなどで楽しく習得 対象 年長～小学3年生と保護者 定員 各先着50組100人 費用 無料 販売 5月19日(金)～6月18日(日)にネット 申込 問合せ 総合体育館窓口 ☎273-9370 申込はこちら▶

市民交歓グラウンド・ゴルフ大会

日時 6月7日(土) 受付:午前8時30分 場所 ひたちなか地区多目的広場 定員 350人 費用 1人200円 ※当日受付時納入 申込 5月22日(日)までに、団体グループ名・代表者名・電話番号、参加者の住所・氏名・性別・年齢を記入し、FAXで市グラウンド・ゴルフ協会事務局・中村(FAX:273-7001)

#ひたちなかのいいところ Photo Gallery



ほしいも専門店 大丸屋

数量限定!大丸屋の「おいもサンデー」!ジェラート、スイートポテト、焼きいもケーキ入りで、お芋の魅力がいっぱい詰まったサンデーです! #mochi

めっちゃおいしそう!がんばったご褒美に今度、食べてみよう~ #りか

@loveandpeace_ hitachinakalife

Follow me ▶

イベントカレンダー 5月10日～6月25日

5月	
開催中	フラワリング 2023 ～5月31日 国営ひたち海浜公園 お祝いしよう端午の節句 ～5月14日 9:00～17:00 那珂湊支所展示室
11 木	消費者月間講演会 13:30～15:00 ワークプラザ勝田
14 日	ひたちなか・大洗・東海PRの日 ひたちなかフラフェスティバル 9:30～16:00 国営ひたち海浜公園
20 土	しまじろうコンサート 「しまじろうと もりのきかんしゃ」 11:00、14:00、17:00 文化会館
25 木	市報 5月25日号発行

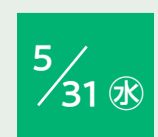
6月	
3 土	イバフォルニアマーケット ～6月4日 10:00～16:00 阿字ヶ浦海岸
4 日	野菜と海産物の朝市 9:00～11:00 那珂湊駅1番線ホーム
10 土	市報 6月10日号発行
11 日	ひたちなか海浜鉄道開業15周年記念祭 10:00～15:00 那珂湊駅ほか 第54回勝田TA・MA・RI・BA 横丁 10:00～15:00 表町パーキング TA・MA・RI・BA および周辺道路
25 日	市報 6月25日号発行

PICK UP

ひたちなかフラフェスティバル 5/14(日) 9:30～16:00 国営ひたち海浜公園



5月の納期限



- ・軽自動車税(種別割)
- ・下水道事業受益者負担(分担)金第1期(口座振替5/25(金))
- ・し尿処理手数料第1期(口座振替5/23(木))

6/11日 ひたちなか海浜鉄道 開業15周年記念祭

10:00~15:00 雨天決行

那珂湊駅、阿字ヶ浦駅、旧平磯小学校、勝田表町通商店街、ほか沿線各地域

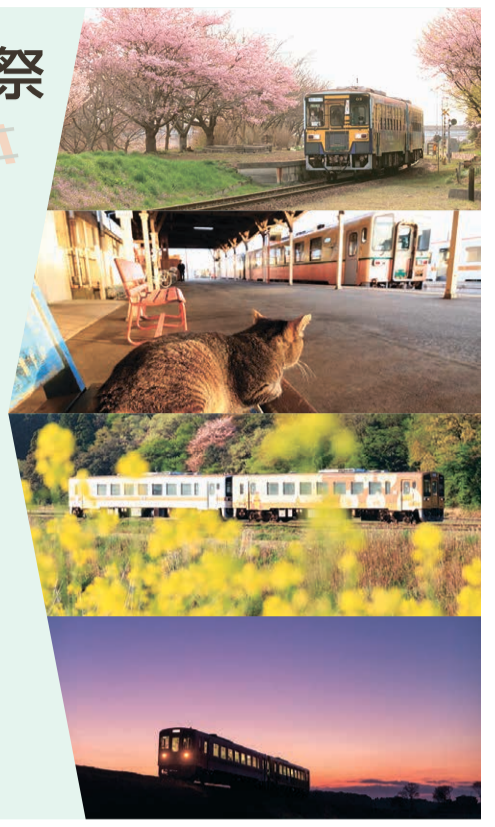
- ### 那珂湊駅構内ステージイベント
- 開会式
 - 南田裕介さん鉄道トークショー
 - 那珂湊高校のキャラクター「みなとちゃん」登場
 - 平磯保育園園児による太鼓の演奏
 - 群馬県みどり市の皆さんの八木節

- ### 地元のおいしいものいっぱい
- 那珂湊駅
那珂湊焼きそば、多幸めし、ほっしい〜も等
地元名産品の販売
 - 阿字ヶ浦駅、旧平磯小学校内
地元食材の無料配布ほか
- 詳しくは、ひたちなか海浜鉄道HPへ▶

- ### 展示・体験イベント
- 那珂湊駅
こども運転士制服撮影、鉄道写真家の写真展示
 - 勝田表町通商店街 (TAMARIBA 横丁内)
ミニ新幹線乗車体験
 - 阿字ヶ浦駅
ステージイベント(三鉄ものがたり主催)

- ### その他
- 1,000円で湊線が1日乗り放題(小人500円)の
スタンプラリー付の切符販売
 - 小学生以下先着100人に「湊線オリジナル風船」
プレゼント
 - スタンプラリー参加者対象の抽選会
 - 海浜鉄道を含めた鉄道会社5社による物品販売会

【問合せ】ひたちなか海浜鉄道(株)那珂湊駅 ☎ 262-2361



「市報ひたちなか」組み写真で2度目の日本一!



令和4年6月25日号 6-7面 「好きです湊線」

日本広報協会が主催する「令和5年全国広報コンクール」の組み写真部門で、市報ひたちなか令和4年6月25日号が特選(1位)に輝きました。特選とともに、総務大臣賞と読売新聞社賞も同時受賞となりました。今回で、2年ぶり5度目の全国入賞。市民の皆さまのパワーあってこそその市報、これからも毎号楽しみにしてもらえる広報紙を目指していきますので、取材等へのご協力をお願いします。

自治体広報の甲子園 全国広報コンクールは、地方自治体の広報活動の向上を目的に毎年開催され、各都道府県で選抜された代表作品が評価されます。

市報ひたちなか展 開催します

市報に登場した方々のいきいきとした姿を伝える写真や、広報コンクール受賞作品のパネル展示など、印象に残る歴代紙面を振り返ります。

期間 5月26日(金)~6月30日(金)
場所 那珂湊支所展示室 (入場無料)

【問合せ】広報広聴課 ☎ 内線 1151、2

夢 輝く子どもたち / 三反田小学校 6年 いまぎま つむぎ 磯崎 絢生さん

バレエから学んだ「諦めない心」

私は小学2年生からバレエを習っています。バレエのしなやかで美しい動きには、多くの練習と努力が必要です。また、トゥシューズで踊るにはたくさんの困難もあります。痛みを耐えられずに諦めてしまいたいと思うことが何度もありました。けれど、最後までやり遂げ、かたちになった時の達成感、私に大きな自信とたくさんの喜びを与えてくれました。バレエを通して挑戦し続けることで、諦めない心を学びました。

私は将来、医療に関わる仕事をしたいと考えています。コロナで色々なことが制限され、不安と苦しさを感じる中、ニュースで見た医療従事者の、人々を助け諦めずに逃げない姿を見て、私は心が熱くなりました。バレエで学んだ諦めない心を大切に、世界中の多くの人の心や、笑顔あふれるひたちなか市の人を繋ぎ、心温まる手助けができる医療従事者を目指していきたいです。

♡ **ここが好き**
ひたちなか

阿字ヶ浦の海が大好きです。毎年夏に、さわやかな風を感じながら、波の音や潮の香りを楽しんでいます。



ホームページ連携でらくらく検索 ページID 1000038

市HP▶ 各記事に記載されている「ページID」を、市HPの「ページID検索」に入力して検索すると、簡単に目的のページを探ることができます。

